



## 今しかできない?!

どろんこの上に寝そべりながら、楽しそうな二人！👍ショット！  
みなさんは、どんなことを想像しますか？どんな呟き？何を感じ・・・  
どろんこ遊び当日の朝、あるお母さんとの会話です。

母「今日は田んぼのしろかきとどろんこ遊びを楽しみにしてきました。天気がよくて良かったです。」

「そうですね！子どもたちはどろんこ遊び大好きですからね！」

母「今しかできないですからね！小学校に上がったらどろんこ遊び  
なんかしなくなりますから！汚れるの嫌とか汚いとか言って・・・」

「ですよ！今だからこそできる遊びの一つですね。」(>\_<)  
食べ物には「旬」があります。「旬」は短いものです。子どもの成長  
は待たなしです。子どもたちの遊びにも「旬」があるんですよ！

お母さん分かってらっしゃる！

後でできるものと、そうでないものがあることを。どろんこ遊びを  
通して、子どもたちはどんなことを感じ何を理解していくのか？子ども  
の頃を思い出しても、なかなか思い出せませんが・・・(>\_<)

でも、とっても楽しかったことは確かです。

『今を楽しむこと』快樂主義ではありません。幼児なら幼児，小学1  
年なら1年との付き合いを精一杯楽しむことです親も。子どもは親が  
暇になるまで待ってくれません。



「お姉ちゃんがどろ塗ってあげるね，うん(笑)」

微笑ましい光景です(>\_<)  
どろんこ遊びを通して、子どもたちは友だちと関わりながら、身体全体を使って感触を味わったり新しい発見をしたりして、いろいろ学びます。工夫したり比べてみたり試したりして面白さを広げていくんですね。大人から見たら、何が楽しいのか？ってよく言われますが・・・。こんな中で幼児期の資質・能力が育まれていくんです。

## 見える化

マチコミでタイムラインを利用して子どもたちの様子を配信していますが、動画が配信できればもっといいんですが……。クラス便りでも、クラスの子どもの様子を配信しています。

そこで、保育活動が写真（1枚または複数枚）を通して「見える化」ができれば、保護者の皆さんともっと情報を共有できるんじゃないかと考えています。「保育ドキュメンテーション的な取組」です。これは、写真や動画、音声、コメントで記録するものです。動画や音声は無理でも写真やコメントだけでも、工夫次第では子どもたちの様子を配信（掲示）できると考えています。それらを通して子どもたちの様子をコメントを入れながら、これから少しずつクラス便りの中身を工夫し、（写真から見えるもの・感じられること子どものつぶやきなど……）載せていけたらと考えています。お楽しみに！

少人数のよさを生かし、合同保育をやっていると、子ども同士の関わり方や発達差・年齢差・



大丈夫！（^\_^）

今だけだよ～！思いっきり遊んで汚してそれでいいんだよ（^^）お友だちにもどろを塗っちゃえば！笑

どろの何とも  
言えないあの  
感触が子ども  
たちには、たま  
りません。



ガオー！って食べちゃうぞ・・・  
気持ちよさそう～（>\_<）

こだわりなどが見えてきます。発達差・年齢差・不安等をカバーできるのも合同保育のよさでもあります。子どもたちは繰り返し遊んだり関わったりする中で、面白さに気付いたり工夫したり比べたり、試したりと様々な視点で遊びをすすめていきます。そんな体験や経験の中で、協調性・社会性、リーダー性だったり思いやりや友だちを大切に思う心だったり自信や自己肯定感、あこがれや挑戦してみようとする心を育てていけるような気がします。多様な環境をとおして（人・もの・事との出会い）成長していくんですね。大人の感覚とはある意味違ったものです。遊び込める幼稚園生活の素晴らしいところでもありますね！（^\_^）

子どもたちにとって遊び「はなくてはならないもの」。多様な環境を準備することも大事ですが、大人の価値観をあてがわれないことも大事なことです。